

高齢者、障害者ヘルパーのためのお役立ち介護情報誌

ホームヘルプ HOME HELP

2005

4
月号

<http://www.home-help.co.jp/>

定価880円

「この仕事
辞めたい！」
と痛感した人は
なんと6割もの
数にのぼる！

「いけないこと」で
ありながら訪問先で
出された飲食物を
頂いたことがある
人は4割！

こつこつ
教えて…
教えて…

2割の人が
利用者さんや
家族から
セクハラを
受けたことがある

訪問時の
身だしなみなんて
構ってられない！
という意見が4割も

—ほかにも事業所に話してい
ないマズイ話も盛りだくさん！?

介護保険制度改革 何がどうなる? どこがポイント?

介護マナー教室 基本のマナー

信頼されるヘルパーになるための
新人さんも！ベテランさんも！



地元密着でがんばる デイサービスを取材！

NPO法人として、専門職とボランティアによる、民間独自のデイサービスを提供する「西荻あっとホーム」



もう「臭い！」とは言わせない！

介護中の気になる 「臭い」を徹底退治！



ヘルパーのイマドキ 転職・就職事情



朝子のあれが知りたいこれも聞きたい

安藤和津さん
(エッセイスト・タレント)

注目の資格

トラベルヘルパー

高齢者のQOLに深く関わる



春を感じる
料理

**耳・のど・
鼻の健康**



ケアに
役立つ

転職
就職に
有利

ヘルパーの スキルアップ資格

第16回



「安心で快適な旅」をお手伝いする

ヘルパー添乗員 トラベルヘルパー

トラベルヘルパーとは、在宅ではなく、旅行などにおける非日常の部分で、高齢者・障害者など利用者の援助を行うヘルパーのこと。まだ認知度は低いものの、これからの、施設・在宅にとどまらない高齢者のライフスタイルを支える上で、重要な役割を担うことが予想される。

文・取材 川越智子



この利用者さんの笑顔が見られるのが
トラベルヘルパー

そういう状況の中、高齢者や障害者向けのバリアフリー旅行が人気を集めている。体が不自由でも楽しめる旅行にどうしても必要不可欠なのが、介護経験のあるヘルパーであり、さらに旅行に関する専門知識をもつて、ト

ラベルヘルパーであるといえる。

トラベルヘルパーは、「温泉に行きた

い不安だ」「団体旅行は忙し過ぎて付いていけないと感じたことがある」など、団体旅行への不安を感じている。また、トイレの心配、個別ニーズへのきめ細かい対応を望む声が多い。

ヘルパーなどケアサービス付き旅行である「介護旅行」のニーズが年々高まっている。会員制の介護付き旅行を手がける（株）S.P.I.は、1041人対象の（年齢層はほぼ7割が50～80代）旅行に関するアンケート調査を行った。

それによると、全体の半数近くの回

答者が「夕方遅くに宿に着く団体旅行は不安だ」「団体旅行は忙し過ぎて付いていけないと感じたことがある」など、トイレの心配、個別ニーズへのきめ細かい対応を望む声が多い。

そういう状況の中、高齢者や障害者向けのバリアフリー旅行が人気を集めている。体が不自由でも楽しめる旅行にどうしても必要不可欠なのが、介護経験のあるヘルパーであり、さらに旅行に関する専門知識をもつて、ト

ラベルヘルパーであるといえる。

トラベルヘルパーは、「温泉に行きた

「介護旅行」「旅行リハビリ」 を手助けする役目

今、旅行会社各社では、そういう「介護旅行」を次々と主催し始めた。大手旅行会社「クラブツーリズム」では、バリアフリー旅行センターが設立され、国内のみでなく海外へのバリアフリー旅行が企画・運営されている。また、「旅行リハビリ」に力を入れている「ベルテンポ・トラベル・アンド・コンサルタンツ」では、高齢者や障害者向けのオーダーメード旅行を手がけている。

会員制の介護付き旅行を手がける（株）S.P.I.では「あ・える俱楽部」を運営。これまで要介護者の旅行需要に個別で対応する形で、介護旅行を手がけてきたが、今年2月からは、個人旅行だけでなく、トラベルヘルパーが同行するツアーフォーマットの旅行を安価で提供していく。代表の篠塚恭一さんは、「『旅はリハビリ』といわれてきましたが、心のケアとしても旅はよい手段だと考えています。たとえわずかな外出でも、新鮮な空気を吸い、人と会つ

年々高まりつつある 「介護旅行」の需要

いけど同性の介護者がいない」「孫の結婚式に行きたいけど、家族に面倒をかけるからあきらめよう」などの理由で旅行や外出を困難に思っている利用者の力強い支え手となる。国内から海外までのあらゆる旅行ニーズに対応して、添乗ときめ細かいケアサービスを行う。

対応のポイント

熱海の旅館「そよ風」の前で



現在、トライベルヘルパーは公的資格ではなく、認定資格であるが、(株)SPPでは、「国内・海外トライベルヘルパー養成講座」を開講している。修了者には、修了証も授与している。この講座は、通信制となっており、全国どこに住んでいても受講することができる。ユニークなのは、「50日間連続メール」というこの講座。期限内に50回の通信講座を受講し、課題などを提出していく。期間は最短10週間、最長1年となつており、自分のペースで受講することができる。

たり、旅を通して趣味を深めたりすることで、心にゆとりのある暮らしを願う人の生きがいを保ち、QOLの向上のきつかけとなるのです」

ト ラ ベ ル ヘ ル パ ー
に な る に は

受講料は、5万2500円（税込）
「50日間連続メール」講座修了者または
受講者は、実地研修またはスクーリ
ングの受講費用が免除となる。（ただ
し、宿泊費など実費は自己負担）
現在、「あ・える俱楽部」に登録さ
れているトラベルヘルパーは約300
人。ヘルパーと旅程管理資格をもち
介護旅行コーディネーターができる能力
も有する「トラベルマスター」と、ヘ

予定する者も受講可能。
通信講座を修了し、期間中に行われるトラベルヘルパー実地研修またはスクーリングを受講し、トラベルヘルパーと認定するに相当すると認められた場合に、修了証が授与される。修了後は、(株)S.P.I.に登録しない場合でも「トラベルヘルパー」の資格を保持することができる。

の資格保持者」または②「旅行管理主任者、旅行業務取扱責任者」の①、②いずれかの資格を取得している、または、その課程にある者となっている。これは、ホームヘルパー2級などの介護の基本的な技術・知識が最低限必要である上、さらに旅程管理者の知識・資格も必要となつてくるからである。ただし、「将来的に、①②の資格取得を

2 個人的に仕事を依頼された…

これも会社の方針で意に沿えないことを伝え、「たいへんありがとうございましたお話なんですが、そのような場合は会社を通していくことになっているんです。融通がきかなくて本当にすみません。もし必要でしたら、私の方から社にお伝えしましょうか」と、話を転換するのもよいでしょう。



贈
感

贈り物を受け取らないために
感情を害された…

高齢者は義理堅い人が多いので、いつもお世話になっている人にはお礼をしたいと思っているものです。これを断るのは気が重いのですが、「気持ちだけはありがたく頂きます。私どもの会社はとても厳しいんです。どうぞ気を悪くなさらないでくださいね」と、会社(事業所)の方針であることを強調するようにします。

3 氣

気まずい雰囲気のまま
サービスを終えた…

サービスを終えて帰る前に、「今日はせっかくのお気持ちに沿えなくて、申し訳ありませんでした。気分を悪くなされたでしょう？」でも、私はBさんとご一緒に、とてもうれしいんです。それだけでたいへんありがとうございます」と、お詫びの言葉を言うことです。B子さんからどのような言葉が返ってくるかは分かりませんが、A子さんが帰ったあとに、B子さんの胸にはこのお詫びの言葉が響いているはずです。

あいさつも言葉づかいも、もちろん身だしなみも文句ないのだけれど、いまひとつ何かが足りない……。こういう人っていませんか？ そんな。有名な豊臣秀吉と小坊主のエピソードは、この「気ばたらき」の大切さを物語っています。

曰く。秀吉が鷹狩りにいったときのこと。喉が渴いたので寺でお茶を所望すると、小坊主が大きな茶碗にたっぷりとぬるために点てたお茶を持ってきました。秀吉はそのぬるいお茶を「気に飲み干します」「うまい。もう一杯」と言うと、小坊主は今度は前より少し熱くして茶碗に半分ほど注いだお茶を持ってきました。

秀吉はそれを飲むと、すでに喉の渇きはおさまっていましたが、小坊主を試すために「もう一杯」と言つてみました。すると、小ぶりの茶碗に熱くて濃いめのお茶を点てて持ってきたというのです。

この小坊主こそ、のちに長く秀吉に仕えることになつた石田三成その人でした。

気ばたらきは朝一夕に会得できるものではありませんが、とにかく相手に関心をもち、観察することから始まります。例えば利用者さんの表情、部屋の散らかり方、言葉づかいなど、目と耳でよく観察すること。微妙な変化に敏感になれば、自然に相手への配慮が生まれ、信頼されるヘルパーになれるでしょう。ヘルパーにはマナーと同じくらい、気ばたらきが求められています。



マナーの基本 「気ばたらき」は 観察から!

研修の内容は本当に内容が濃く、研修の間中、「氣を抜くヒマがない」というくらいの集中力を使いました。しかし、気が抜けるのは寝るときだけで（本当に！）この2泊3日たっぷりと介護旅行、トラベルヘルパー漬けだったので、実践では、熱海の町や駅を車イスを押して行つてみました。普段歩くくらいならなんとも思わない段差にすこく苦労するなど、ヘルパーとしてお客さ

今回参加させていたたいて、私は
齢者、障害者の旅について考えるきっかけと目標と同じ考え方を持った方々との
の出会いを得ることができました。毎
日の生活に戻り、日常の仕事に追われ
ながら、それでも前とは違った目線で
物を見て考えるようになつたことを
てもありがたく思います。

連絡先

(株)SPI あ・える俱樂部
(介護旅行)

〒151-0043 東京都渋谷区道玄坂
1-10-5
DPMビル7階

電話 03-6215-6480
FAX 03-6315-6488
[http://wwwaelclub.com](http://wwwaelclubcom)

